

あなたの作品が大阪のまちなかに おおさか環境デジタル ポスターコンテスト

作品大募集!!

●テーマ
豊かな地球環境を守るために行動する
「私たちのメッセージ」

豊かな環境づくり大阪府民会議^{*}では、「おおさか環境デジタルポスターコンテスト」の作品を募集しますので、お知らせします。

この事業では、広く環境に対する关心や意識を高めていただきたため、地球環境にやさしい活動を表現したデジタルポスターを募集するものです。

応募期間
2017.9/1(FRI) ▶ 11/10(FRI)

優秀作品

最優秀作品は、大阪の街中にある大型ビジョンやサイネージで紹介!
さらに、入賞作品応募者に豪華賞品プレゼント!

●結果の発表…入賞者には、2018年1月下旬に表彰式のご案内を送付します。

応募方法

応募の詳細は、WEBページをご覧ください。

豊かな環境づくり大阪府民会議

検索



QRコードからも
応募可能!

本事業は、大阪ミュージアムの「いいデザイン100プロジェクト」の協賛事業です。入賞作品は大阪ミュージアムの「いいデザイン100プロジェクト」作品として登録し、大阪府のホームページ等で広く紹介するほか、大阪府の広報活動などに利用します。

*「豊かな環境づくり大阪府民会議」は、府民・事業者・行政の協働により豊かな環境の保全と創造に関する施策を積極的に推進していくことを目的に、平成6年11月に設置されました。(事務局:大阪府エネルギー政策課)

2017年9月○11月 大阪府民の森 イベント情報

野鳥観察会

[期間] 9月18日(月祝)
[時間] 9:30～12:00
[場所] 府民の森ちはや園地 [料金] 500円
[集合] ちはや星と自然のミュージアム
[申込] ちはや星と自然のミュージアム 0721-74-0056
初心者のための野鳥観察入門。双眼鏡の使い方から始めます。

杉玉つくり

[期間] 10月22日(日)
[時間] 10:00～15:00
[場所] らくらくセンターハウス
[料金] 3,000円(杉玉1個分、1グループ)
[集合] らくらくセンターハウス
[申込] 大阪府民の森HPよりお申込みください。
みんなで杉の葉っぱで、大きな杉玉をつくります。

ちはや園地ガイドウォーク

[期間] 9月～11月の第1・第3日曜日
[時間] 11:00～／13:00～の2回
[場所] 府民の森ちはや園地
[料金] 100円
[集合] ちはや星と自然のミュージアム
[申込] 当日現地にて受付
季節によりガラリと変わる自然の姿を観察するガイドツアー。専門の自然解説員がガイドします。

冒険登山

[期間] 11月5日(日) [時間] 9:30～16:30
[コース] らくらくセンターハウス～自由の森なるがわ
ぼくらの広場～らくらくセンターハウス
[料金] 1,000円
[集合] らくらくセンターハウス
[申込] 大阪府民の森HPよりお申込みください。
生駒の鬼伝説にまつわる「鬼面岩」や「鬼の石臼」を訪ねたり、奇岩や里山の自然を探訪します。

むろいけ園地から生駒まで歩こう会

[期間] 9月24日(日)
[時間] 9:30～16:00
[場所] 府民の森ちはや園地
[料金] 100円
[集合] ちはや星と自然のミュージアム
[申込] 当日現地にて受付
季節によりガラリと変わる自然の姿を観察するガイドツアー。専門の自然解説員がガイドします。

X'masの室内飾りと妖精の音楽隊つくり

[期間] 11月12日(日)
[時間] 10:00～16:00
[場所] 府民の森むろいけ園地
[料金] 1,000円
[集合] むろいけ園地森の宝島
[申込] 当日現地にて受付
木の実や枝葉、葉っぱ等自然の素材を使って室内飾りやオブジェをつくります。

クリミングフェスティバル2017

[期間] 10月22日(日) [時間] 9:30～16:00
[場所] 府民の森ほしだ園地
[料金] 体験クリミング2,000円、クラフト500円
[集合] ほしだ園地わんぱく広場
[申込] 体験クリミングは大阪府民の森HPよりお申込みください。その他クラフト、クリミングミニ体験は当日現地受付。
高さ16.5mの本格的なクリミングウォールに挑戦。また、自然素材を使ったクラフトを楽しむ。

X'masリースつくり

[期間] 11月26日(日)
[時間] 10:00～15:00
[場所] 府民の森むろいけ園地
[料金] 1,000円
[集合] むろいけ園地森の宝島
[申込] 当日現地にて受付
蔓や木の実、葉っぱ等で、クリスマスリースをつくります。



えこっとSAKAにご意見をお寄せください。

マスコットキャラクター
「えこたま」

「えこっとOSAKA」を
購読しませんか?

継続して購読されたい方は、1期(年3回発行)送付分の切手、80円3枚を添えて、郵便番号、住所、氏名、電話番号、何号分から送付をご希望かを記入のうえ、大阪府地球温暖化防止活動推進センターまで郵送にてお送りください。

●あて先 〒541-0054 大阪市中央区南本町2-1-8 一般財団法人大阪府みどり公社 大阪府地球温暖化防止活動推進センター
お近くの市町村(環境担当部署)、消費生活センター、府立図書館、府民情報プラザなどでも配布しております。

えこっとSAKAは、カーボンオフセット付の環境にやさしい情報紙です。くわしくは... <http://osaka-midori.jp/carbon/pdf/mukouka.pdf>

本紙は1部あたり20.5gのCO2(ライフサイクル)を排出しますが、これを大阪府域において実施の省エネプロジェクトで創出されたクレジットでオフセットしています。



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

永和信用金庫様 「エコ定期積金」募集のお知らせ

永和信用金庫さんでは、お客様に地球環境問題を訴え、一人でも多くの方に関心を持ってもらうことを目的に、個人向け定期積金「えいわエコ定期積金」を募集されています。契約高の一部は大阪府地球温暖化防止活動推進センターに寄付され、環境保全事業の促進に役立てられます。

お取り扱い期間 平成29年8/1火 ▶ 9/29金

ご利用いただける方	個人(個人事業主さまも含む)・法人 ※事業性融資残高のある方もご利用いただけます。
お取り扱い期間	平成29年8月1日(火)～平成29年9月29日(金)
お積み立て金額	毎月3万円以上20万円以下(1万円単位)
ご契約期間	3年(36回)
適用金利	0.40%(税引後0.318%)
税金	個人のお客さまの給付補てん金には、20.315%の源泉分離課税(国税15.315%、地方税5%)がかかります(マル優は利用できません)。 法人のお客さまは総合課税となります。
中途解約	定期積金(スーパー積金)規定によります。
その他	預金保険制度の対象商品です。

詳しくは、お近くの永和信用金庫さんの窓口にお問い合わせください。

えこっとSAKA すよこっと エーコー

「えこっと」は地球環境を守るために、私たちの暮らしを「ちょこっと(少し)だけ、えーこと(良いこと:やさしい)、エコロジカルにしようと、大阪言葉を交えた意味を込めています。
編集・発行/大阪府地球温暖化防止活動推進センター 〒541-0054 大阪市中央区南本町2-1-8 一般財団法人大阪府みどり公社 TEL06-6266-1271 FAX06-6266-8665 http://osaka-midori.jp/
編集協力・印刷/株式会社ウイルハーツ 〒532-0002 大阪市淀川区東三国4-3-1 グロリア240 2F TEL06-6399-9500 FAX06-6399-9550 http://www.w-hearts.jp/

大阪府～気候変動の緩和と適応の取組み～

地球温暖化対策は、大きく「緩和策」と「適応策」に分けられます。

「緩和策」は、省エネルギー対策や再生可能エネルギー導入などによる温室効果ガスの排出削減、森林などの吸収源の増加など、人間活動による温室効果ガスの上昇を抑制するための対策です。

地球温暖化への対処としては、温室効果ガスの排出の抑制などを行う「緩和」の取組みを最大限に実施することはもちろんですが、すでに現れている気候変動の影響に加え、最大限の「緩和」の取組みを講じても気候変動の影響が生じる恐れがあることから、気候変動の影響に「適応」するため、「緩和策」と「適応策」を両輪として温暖化対策を進めていくことが必要です。

緩和策

- ・省エネルギー対策
- ・再生可能エネルギーの普及拡大
- ・CO₂の吸収源対策
- ・CO₂の回収・貯留他

適応策

- ・渇水対策
- ・治水対策、洪水危機管理
- ・熱中症予防、感染症対策
- ・農作物の高温障害対策
- ・生態系の保全他

大阪の平均気温は、20世紀の100年間で約2.1℃上昇しており、わが国全体の平均より上昇幅が大きくなっています(日本平均/約1.14℃)。また、近年、真夏日(日最高気温が30℃以上の日)が年間80日を超える年、熱帯夜(夜間の最低気温が25℃以上)が年間40日を超える年も増加しています。さらに、渇水、台風・豪雨の増加によりインフラ・ライフラインに与える影響に加え、熱中症リスクの増大も懸念されています。

大阪府では、府内の気温上昇にともなう影響を軽減するため、適応策の一環として農作物や生態系に関する施策のほか、街路樹などの整備による日射の遮蔽、建物や敷地、道路におけるミスト散布など、屋外空間における夏の昼間の暑熱環境を改善するための「クールスポット」の創出を進めています。「クールスポット」とは、主に屋外空間において人が涼しく感じる場所のことをいいます。

気候変動への適応という視点から、府民生活をより快適に過ごせるよう、大阪府では様々な取組みを推進しています。

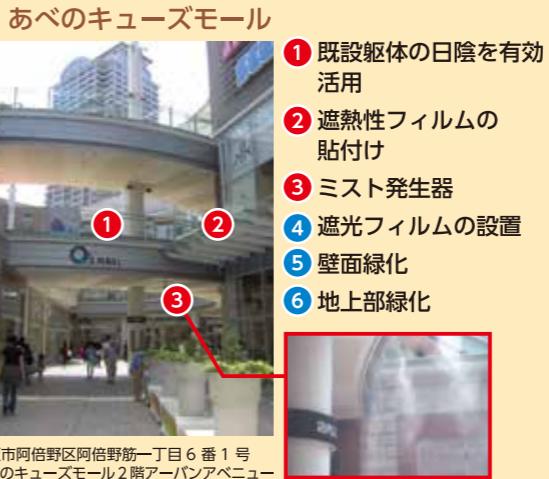
この記事は、大阪府の「大阪府地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」(2015年作成/2017年一部改訂予定)をもとにして作成しました。

ご存知ですか

クールスポットに出かけよう!

大阪府では、街中にクールスポットを増やすための取組みとして、「クールスポットモデル拠点推進事業」を実施しています。平成28年度には民間事業者の協力により、「あべのキューズモール」「SENRITO よみうり」の2か所のクールスポットが新たに誕生しました。

●あべのキューズモール



クールスポット・クールロード100選

大阪府では、涼しく快適に過ごせる屋外空間「クールスポット」「クールロード」を選定しています。ホームページにはたくさんのクールスポット・クールロードが紹介されていますので、お出かけの際は、ぜひ訪れてみてください。

大阪クールスポット・クールロード 検索

箕面大滝





天神祭ごみゼロへの挑戦!

—若者が奮闘! 笑顔で呼びかける「ごみゼロ大作戦」の舞台裏—

大阪の夏を彩る天神祭。来場者数は宵宮、本宮の2日間で約130万人、大川一帯は熱気で溢れます。その一方、どうしても発生してしまうのが大量のごみ。今年、天神祭としては初の試みとなる「天神祭ごみゼロ大作戦」が決行されました。きれいなお祭り、世界に誇れる大阪をめざす取組みです。今回はその中で奮闘する、学生ボランティアの方たちに焦点をあてながら、取組みの詳細をお伝えします!

始動! 「天神祭ごみゼロ大作戦」

取組みは、昨年実施した宵宮、本宮両日のごみ調査から始まりました。「天神祭ごみゼロ大作戦」実行委員会事務局の岡見厚志さん(NPO法人World Seed代表理事)は、府内の大学に通う学生たちにボランティアとして参加を募り、いっしょに会場内のごみ量のチェック、写真撮影などを回りました。その結果、発生したごみの量は60トン以上にのぼり、そのうち再資源化が可能な缶やびん、ペットボトルなどの飲料容器が約4割を占めていることが分かりました。しかし、そのほとんどが分別されないまま焼却処分されていたのです。

おもな取組み

昨年の調査結果を検証して、初のごみゼロ大作戦を取り組んだ活動は次の3つ。

- ① エコステーションの設置
- ② リユース食器の露店への導入
- ③ 会場内の拾い歩き

エコステーションは、スタッフが常駐し、来場者に回収や分別を呼びかける拠点として、南天満公園の天神橋から川崎橋までのエリアに14か所設置しました。



分別・回収の拠点、エコステーション。ボランティア同志の一体感が生まれている



▼2016年

写真提供/U-Concent

学生たちの声

昨年より、祇園祭に参加したり、ごみの組成調査を行ったりと導入準備をする中で、祭の意味、場毎の特徴、ごみと資源の関係など、これまで意識したことがない学びを得ました。特に、人によって「何故やるのか」は異なります。それに対し「どうすれば満足度につながるのか」を考えるには、これ以上に適した経験はないと思いました。

(近畿大学4年/岡田有加さん)

今回、ごみの分別を協力していただける少し不安でしたが、当日は想像以上に積極的に協力していただけました。ゴミ箱の近くに立って呼びかけるだけで効果があるということを体験でき、環境を変える上で人同士が直接コミュニケーションを取ることの重要性を感じました。リユース食器の返却が少なく感じ、寂しかったですが、今後の課題として改善していくと思います。

(近畿大学3年/足立哲さん)

祭が終わったときに、道端にごみがほとんどなくて感動しました。捨てる場所があれば、お客様も快く分別に協力してくれたので、運営側のリサイクルしたいという思いだけでなく、お客様もごみ箱を求めてることを実感しました。集めたごみの量から達成を感じられ、やって良かったなあと思いました。

(大阪教育大学2年/小沢真琴さん)

リユース食器を返しに来る来場者

●「World Seed」では、リユース瓶の普及促進や他の社会貢献活動団体と協働して、教育・福祉など幅広い活動を行っておられます。興味のある方はホームページをご覧ください。「World Seed」ホームページ <http://www.world-seed.com/>

地球温暖化啓発イベント 『リアル脱出体験ゲーム～温暖化へのカウントダウン～』の開催

はじめまして、私たちは大阪大学で環境活動を行っている学生のサークル、GECS(Gaidai Eco Challengers)のメンバーです。今回、大阪府地球温暖化防止活動推進センターと連携し、8月27日(日)に、くるくるプラザ(吹田市資源リサイクルセンター)において、小・中学生が対象のイベント、「リアル脱出体験ゲーム～温暖化へのカウントダウン～」を10時から16時の時間帯で開催しました。

このイベントは、最近イベント等で目にする機会が増えた『脱出型謎解きゲーム』を参考に、楽しみながら地球温暖化対策(おもに適応策)について学んでもらうことを目的として企画しました。

参加者は定員いっぱいの子どもたち45名。節電はもちろんのこと、打ち水や緑のカーテンなど、暮らし方の工夫で効果がある温暖化対策等に関する謎解きを、施設の各部屋を活用して行い、グループごとに協力しながら、ヒントを手がかりに謎を

解き明かしました。

その後、ペットボトルを再利用した扇風機作りを体験してもらうなど、盛りだくさんの内容で、保護者の皆さんからも高い評価をいただきました。

私達自身もグループに参加し、子ども達と一緒に楽しむことで、参加者との親密な関係を築くことができ、その結果、子どもの目線に立った環境教育を行うことができたと考えています。

今後も、楽しみながらも深い学びにつながるような、そのような場を作りたいと思います。



さて、脱出できるかな?

